

# SDGsの取組みPR

記入日：令和4年1月19日

① タイトル	耕作放棄茶園の茶実・茶花を化粧品原料などに活用（たねのしずく研究所）
② 関連する ゴール	  
② 目的・概要	たねのしずく研究所は岐阜県揖斐川町春日地区を拠点に日本各地の耕作放棄茶園で収穫する茶実・茶花から採る茶実油・エキスなどでスキンケアオイル、保湿クリームと関連商品を製造販売している。事業全体がSDGsの関連各目標達成に関連。
③ 詳細	<p>【取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 耕作放棄茶園での茶実・茶花の収穫と茶園の維持保全</li> <li>② 茶実買取により地域高齢者などの支援</li> <li>③ 原料調製工程で就労支援施設利用者と協業</li> <li>④ 保湿クリーム製造において化粧品製造販売業許可をもつ就労支援NPOと協業</li> <li>⑤ 製造工程で生じる絞り粕や茶の実の殻も洗浄剤や草木染料としてアップサイクリング</li> <li>⑥ ワークショップ開催による一般消費者への茶と油の知識普及啓もう活動</li> <li>⑦ 耕作放棄茶園の茶実・茶花収穫園への転換</li> </ol> <p>【業務目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 純国産植物種子油の利用拡大 - 化粧品原料としての使用実績の確立と輸出</li> <li>● 耕作放棄茶園に大きな利用価値があることを農家、農業団体などに知らせる</li> <li>● 耕作放棄茶園の茶実・茶花収穫園への転換により茶摘み・茶作り・茶実収穫など通年の都市農村交流をはかり、茶業振興（茶の売り上げ増）に貢献する</li> <li>● 取組を全国の茶産地、茶農家、地域おこし団体に横展開する</li> </ul> <p>【結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 環境省の森里川海アンバサダーMOTHER EARTHが主催する「人にも地球にもやさしいコスメ」を表彰するサステイナブルコスメアワード 2021 で企業部門・地方創生賞を、ソーシャルプロダクツ普及推進協会主催のソーシャルプロダクツ・アワード 2022 でソーシャルプロダクツ賞をそれぞれ受賞。</li> <li>● 2017年の茶実収量100kg、2020年は高齢者10数人から1,300kg購入。</li> <li>● 原料調製委託先の就労支援施設には2018年から2020年の間に各年200kg、350kg、440kgの加工を委託している。通年で安定した量の仕事の提供が歓迎されている。</li> <li>● 化粧品製造販売許可を持つ就労支援への保湿バーム製造委託3年で500個を超え今後さらに増加する。</li> </ul> <p>【ご協力お願い】</p> <p>耕作放棄園をお持ちのみなさん、茶実収穫に協力していただける茶農家、茶生産団体からの問い合わせを歓迎します。</p> <p>【連絡先】たねのしずく研究所 代表 山田たいじゅ 電話（0585-35-8632）</p>
⑤ 関連URL	<a href="https://seedoillab.com/">https://seedoillab.com/</a>
フリガナ	タネノシズクケンキュウショ
会員名	たねのしずく研究所